

## 平成30年度後発医薬品使用促進計画

策定年月日 平成30年4月25日

自治体名 (福祉事務所名)	八王子市 (八王子市福祉事務所)	後発医薬品の数量シェア (平成29年6月審査分)	全国の使用割合	国が定める目標値 <sup>(※)</sup> (A)	管内実績 (B)	目標との差 (A-B)															
			72.2%	75.0%	72.4%	2.6%															
<b>&lt;現在の状況&gt;</b>  1. 先発医薬品を調剤した事情(薬局からの報告についての集計) <table border="1" data-bbox="165 541 889 793"> <thead> <tr> <th></th> <th>先発医薬品を調剤した事情</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>・薬局の在庫のため</td> <td>26.00%</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>・患者の意向</td> <td>54.22%</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>・後発医薬品がない</td> <td>16.79%</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>・その他</td> <td>2.98%</td> </tr> </tbody> </table> 2. 関係機関への説明の状況 医療機関個別指導の際に院内処方を後発医薬品に変えるように要請している。				先発医薬品を調剤した事情	割合	1	・薬局の在庫のため	26.00%	2	・患者の意向	54.22%	3	・後発医薬品がない	16.79%	4	・その他	2.98%	<b>&lt;対応方針&gt;</b> <b>服薬指導の実施</b> ○ リーフレットの配布(4月、10月の決定通知書に同封) ○ 平成30年3月のレセプトデータを元に、患者の意向による先発薬使用の受給者に対し、個別に聞き取り・指導を行う。(7月～8月) ○ 指導結果の集約(8月)、指導結果データの確認(10月分のレセプトデータを確認) <b>関係機関への説明</b> ○ 当市の使用促進の実績について、関係機関へ説明し更なる協力を依頼。 <b>薬局における備蓄について</b> 特段なし (備蓄については、医療全体の取組として取り組まれているため) <b>その他</b>			
	先発医薬品を調剤した事情	割合																			
1	・薬局の在庫のため	26.00%																			
2	・患者の意向	54.22%																			
3	・後発医薬品がない	16.79%																			
4	・その他	2.98%																			
<b>&lt;使用促進が進んでいない原因&gt;</b> ○ 後発医薬品に対する理解が進んでいない。 ○ 本人の負担がないため、医薬品の価格を意識せず、慣れている薬のほうが安心といった理由で先発薬を選んでしまう。 ○ 一定割合であるが、薬局における備蓄の問題がある。			<b>&lt;備考&gt;</b>																		

※ 平成30年度中に75%達成を目指す。